

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

Tris Buffer-Glycine-SDS

版番号 5.0

改訂日 2022/04/20

発行日 2024/04/25

1. 化学品及び会社情報

製品名 : AccuGENE™ 10X Tris-Glycine Buffer

物質番号 : 50882

供給者情報

供給者の会社名称 : ロンザ株式会社
〒103-0027
東京都中央区日本橋 2-1-14 日本橋加藤ビルディングLonza Ltd
Muenchensteinerstrasse 38
CH-4002 Basel, Switzerland

電話番号 : +81 3 6264 0660

電子メールアドレス : sds@lonza.com

緊急連絡電話番号 : +41 61 313 94 94 (24h)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 科学研究および開発

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 JIS Z 7252 に準拠

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS ラベル要素 JIS Z 7252 に準拠

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非常事態 : 情報無し。
の概要

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

Tris Buffer-Glycine-SDS

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
Sodium dodecyl sulphate	151-21-3	>= 0.5 - < 1	(2)-1679 / (2)-1679

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 特別な予防措置は必要としない。
- 皮膚に付着した場合 : 予防措置として、水と石鹼で洗う。
皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに大量の水を飲ませる。
医師の指示がない場合は吐かせない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧
粉末
泡
- 有害燃焼副産物 : 窒素酸化物 (NOx)
アンモニア
塩素
炭素酸化物 (COx)
塩化水素 (HCl)
- 特有の消火方法 : 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
- 環境に対する注意事項 : 環境に対する特別処置は必要ではない。

Tris Buffer-Glycine-SDS

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。
地方自治体の規制に従い処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

火災及び爆発の予防 : 特別な予防措置は必要としない。

安全取扱注意事項 : 特別な予防措置は必要としない。

接触回避 : 強酸化剤

衛生対策 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

保管

安全な保管条件 : 室温で保存する。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : 適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。

保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

手の保護具

材質 : ニトリルゴム

破過時間 : > 480 min

眼の保護具 : 密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。
特別の保護具は必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

外観 : 水溶液

色 : 無色

Tris Buffer-Glycine-SDS

臭い	: 無臭
融点／凝固点	: データなし
沸点, 初留点及び沸騰範囲	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 爆発範囲の上限 / 可燃上限値	: データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	: データなし
引火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 7 - 9
自然発火温度	: データなし
粘度 動粘度 (動粘性率)	: データなし
溶解度 水溶性	: 完全に溶ける
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度 比重	: データなし
密度	: 1.02 g/cm ³
相対ガス密度	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の状態では安定。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: 強酸化剤

Tris Buffer-Glycine-SDS

危険有害な分解生成物 : 通常の保存状態では分解しない。

11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報 : 眼
皮膚

急性毒性

製品:

急性毒性(経口) : 備考: データなし

急性毒性(吸入) : 備考: データなし

急性毒性(経皮) : 備考: データなし

成分:

Sodium dodecyl sulphate:

急性毒性(経口) : LD50 (ラット): 1,290 mg/kg

急性毒性(経皮) : LD50 (ウサギ): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402

皮膚腐食性/刺激性

製品:

備考 : データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

製品:

備考 : データなし

成分:

Sodium dodecyl sulphate:

種 : ウサギ
結果 : 眼に対する不可逆的影響
アセスメント : 強い眼刺激。
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品:

備考 : データなし

成分:

Sodium dodecyl sulphate:

試験タイプ : マキシマイゼーション試験

Tris Buffer-Glycine-SDS

結果 : 陰性

生殖細胞変異原性

製品:

in vitro での遺伝毒性 : 備考: データなし

成分:

Sodium dodecyl sulphate:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: Ames 試験
 テストシステム: Salmonella typhimurium
 方法: OECD 試験ガイドライン 471
 結果: 陰性

テストシステム: ほ乳類細胞
 方法: OECD 試験ガイドライン 476
 結果: 陰性

生殖毒性

製品:

妊娠に対する影響 : 備考: データなし

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

製品:

備考 : データなし

成分:

Sodium dodecyl sulphate:

標的臓器 : 呼吸器系
 アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

製品:

備考 : データなし

詳細情報

製品:

備考 : 本製品自体のデータなし

12. 環境影響情報

生態毒性

Tris Buffer-Glycine-SDS

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 廃棄物処分業者に処理を依頼する。
地方自治体の規制に従い処分する。

14. 輸送上の注意

IATA

非危険物

国連番号 : 非該当
国連輸送名 : 非該当
輸送危険物クラス : 非該当
容器等級 : 非該当
環境危険有害性 : 非該当

IMDG

非危険物

国連番号 : 非該当
国連輸送名 : 非該当
輸送危険物クラス : 非該当
容器等級 : 非該当
環境危険有害性 : 海洋汚染物質(該当・非該当): 非該当

Tris Buffer-Glycine-SDS

ADR	:	非危険物
国連番号	:	非該当
国連輸送名	:	非該当
輸送危険物クラス	:	非該当
容器等級	:	非該当
環境危険有害性	:	非該当
特別の安全対策	:	なし
MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)	:	非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
ナトリウム＝アルキル（C＝8～18）＝スルファート	2-1679

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 有害液体物質には該当しない

個品輸送 海洋汚染物質には該当しない

Tris Buffer-Glycine-SDS

16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n.o.s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この **SDS** のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA